

# 奄美・沖縄研修を終えて

大島高校2年藤原梨月香

# 奄美研修



- ・ 7月19日金作原に行き奄美の自然について学びました。
- ・ ションベンの木とバクチの木が印象的でした。アマミハナサキガエルはほとんど動かないことを知れました。
- ・ クルグルではアマミノクロウサギの生態系やロードキル、歴史について学びました。
- ・ クロウサギの視点になると車も人もハブもねこもぜんぶ恐ろしいものだと思います。

# 沖縄研修 1日目



・ ヒメアマガエル



アカギカメムシ



- ・ ナイトウォークをしてやんばるの森に生息する動植物について学びました。
- ・ 観察できたもの
- ・ カジカガエル(めす) やんばるまいまい ヒメアマガエル ハナサキガエル リュウキュウアカガエル サワガニ ジョログモ オオゲジ ナナフシ
- ・ ヤンバルクイナの赤ちゃんが落ちてても登ってこられるように作った左の写真のような側溝がありよく考えられてるなと思いました。

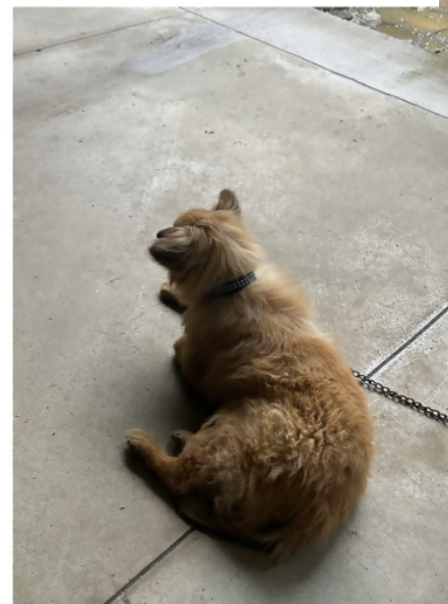
# 2日目 安田くいなふれあい公園

## 美ら海水族館 星空観察

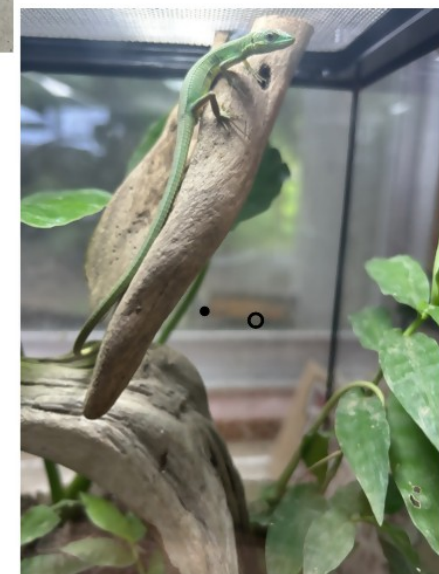


- ・ ヤンバルクイナの生態系について学びました私はあまりヤンバルクイナのことを知らず日本で唯一飛べない鳥だということも初めて知りました。夜はハブに襲われる危険性があるので日中に活動して水浴びが大好きで主食はミミズでふれあい公園にいたく一太は3日に1回体重チェックをして体重管理をしているそうです。
- ・ またヤンバルクイナもアマミノクロウサギと同様にロードキルの削減が課題だということも知れました。ロードキルを防ぐためにクイナフェンスというものを作ったり、ヤンバルクイナが反対側の道路に行く時にロードキルが多いということでアシダーバスというものを使ったりしてロードキルを防ぐ対策をとっているということを知れました。

## 3日目 辺土名高校見学



- ・ 辺土名高校では3人の生徒の方がプレゼンテーションや実際に説明を下さり普通の学校では見ることはできない量の生き物と触れ合うことが出来ました。



**私は今回の研修を通して、奄美と沖縄には共通する部分もありましたが少しずつ違った部分もあり2つの場所のことを関係づけながら考えたり学んだりできたと思います。**

**そして普段はあまり触れ合うことの出来ない大島北高校や辺土名高校、古仁屋高校の学生と意見交換をして交流することができ、私自身の中でとても良い経験となりました。**

# OIST見学

- 私はOISTの存在自体をこの研修をするまで知らなかったなので新しい世界が広がった感じがしました。OISTは計295名の54ヶ国の人々が集まるグローバルな学校だと思いました。さらに、職員も海外の方が多いと聞き、コミュニケーションの取り方にも興味を持ちました。分野の壁がなく学際的だそうです。また研究者(博士号)を育てる場所でもあるそうです。

